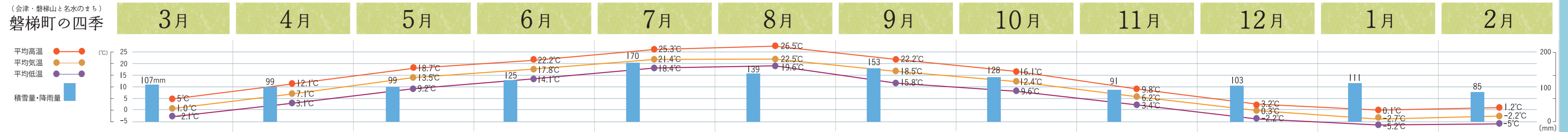


名水と ともに 生きる 物語

*気象情報は福島県磐梯町のデータ。1991年～2021年の平年値(気象統計情報による)



動植物

水路(堰)の管理

山道の作業

山菜

稲作

蕎麦

農作物と加工品

養蜂

果物

生花

地酒

味噌・麺

催事

こぶし 町木: 雪どけの頃、残雪をみせる磐梯山のすそ野に白い花を咲かせ、郷土に春を告げる希望に満ちた木です。

さくら (慧日寺・大谷川ライトアップ) 慧日寺跡の木ざし桜: 木ざし桜の花が咲き始めると田畑作業を始める目安とされ、種まき桜とも呼ばれています。

エンハルゼミ 気温が上がって陽気の良いことを知らせてくれる鳴き声のゼミです。

オオトリ 町鳥: 鮮やかな青色で美しくさえずる鳥です。岩はだに巣を作り磐梯町の環境の良さを物語る鳥といえます。

モリアオガエル 産卵期

あじさい (あじさいロード)

ニッコウキスゲ (雄国沼湿原) * 雄国沼湿原植物群落は国天然記念物

堰の清掃

堰開け (防火用水にもなる)

磐梯名水の日 (5月第1水曜日)

磐梯山登山道の点検登山 (山開き準備)

雄国沼遊歩道整備 (草刈り)

磐梯山山開き (5月中旬～下旬)

磐梯山八方台登山道整備 (草刈り)

龍ヶ沢湧水遊歩道整備 (草刈り)

ふきのとう

こごみ

たらのめ、こしあぶら

せんまい・わらび・根曲竹(磐梯竹)・うるい

しばしめじ

くりたけ・まいたけ・なめこ

育苗箱へ種まき

耕起

代かき

田植え

そばソフトクリーム
(有機そばを使用) 磐梯町産蜂蜜をトッピング

アスパラガス

レタス

枝豆

ねぎ

ニンジン

春キャベツ

ズッキーニ

ミニトマト・きゅうり

なす・ピーマン

インゲン

トマト(大玉・中玉)

ほうれん草

サツマイモ

大根

くきたち(茎立ち菜)

ホリパーブジャム

緑パーブジャム

トチの蜜を集める (5月下旬)

アカシアの蜜を集める

プス(野ぶどう)

プス(野ぶどう) 実を漬けた純米酢

プス(野ぶどう) 葉を使ったお茶

新蜜(集められた蜂蜜が味わえる)

蕎麦の蜜を集める

ブルーベリー

ぶどう

りんご

加工品(りんごジュース)

酒米づくり

酒米の収穫

酒蔵の清掃

酒の仕込み作業(純米酒より始まる)

味噌づくり(仕込み)

味噌づくり(寒仕込み) (3年間熟成させる味噌もある)

舟引き祭り(春分の日)

磐梯神社

巫女舞(福島県指定重要無形民俗文化財) (春分の日)

赤枝彼岸獅子舞(彼岸の中)

磐梯山山開き (5月中旬～下旬)

磐梯名水の日 (5月第1水曜日)

春の訪れをよこごびあう伝統行事です。三体一組の獅子が町内をねり歩き、お囃子の音色とともに優雅な舞を見せてくれます。家内安全と五穀の豊穡などを祈ります。

磐梯町民体育祭 (9月第1日曜日)

ほんたい納涼盆踊り (8月中旬)

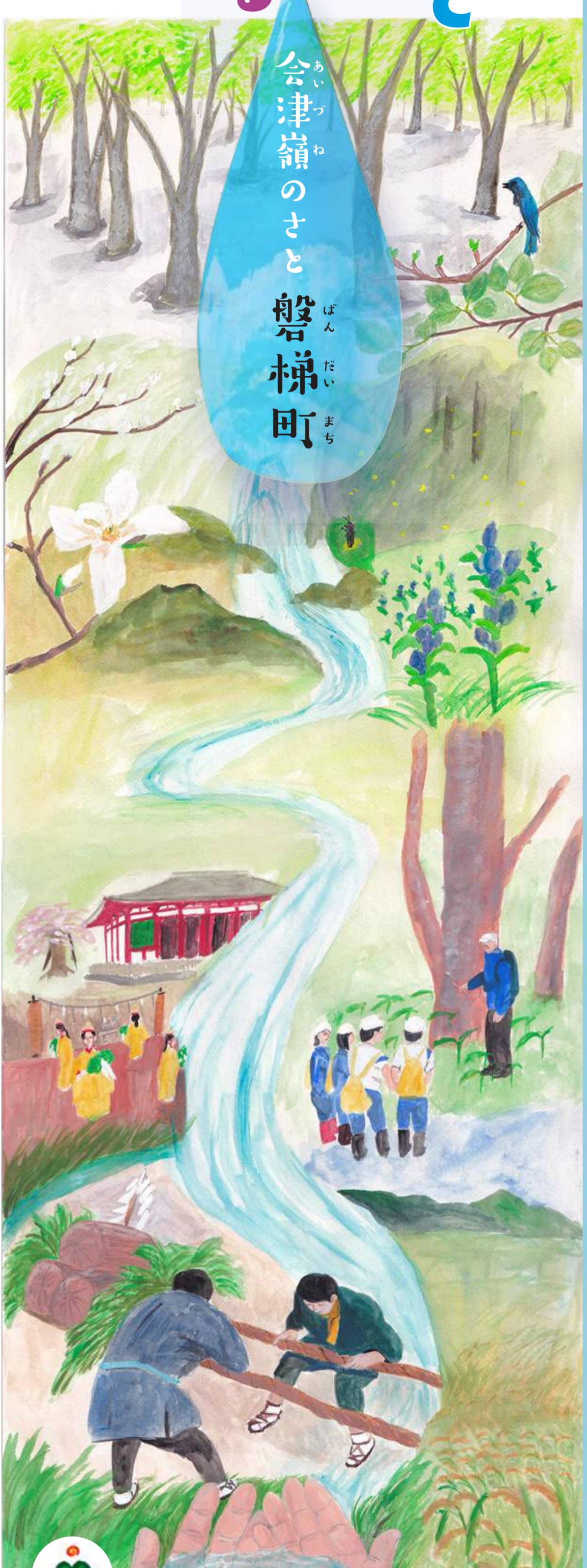
山神社例大祭 (9月第3日曜日)

スキー場オープン (12月下旬)

七日市 (1月7日)

歳之神 (1月15日)

町文化祭 (11月3日)



ふかふかスポンジのように柔らかく、歩く人の足を優しく包みます。ブナの森の土壌には、雪や雨の水がたまり貯えられ、さながら「緑のダム」のよう。土壌からたまった水を吸収したブナは、しっかりと根を張り、大雨や台風、洪水や土砂災害などから森を守り、私たちの生活を守ってくれているのです。森に蓄えられた水は、幾重にも重なった過した地層のフィルター、長い年月をかけてろ過され、層かれて磐梯西山麓湧水群の岩の間から湧き出し、磐梯町の人々の暮らしに欠かせない水になつていきます。

見上げたブナが黄色に色づく頃、山を歩いていると足元に青く輝くリンダウ（町の花）の花に出合います。秋は爽やかな季節。ブナとスナナグサが、たくましく笑っています。リスやネズミ、クマなど森の動物たちが越冬するための大事な食べ物になります。私たちが人間は、山や森から生まれた水が育てた新米や新蕎麦を楽しみます。秋が深まる頃、磐梯山は山じまいの感謝登山の日を迎えます。町の人たちは「磐梯山が三度白くなれば、町にも雪が降るからね！」とあいさつを交わして冬支度を始め、やがて「しんしん」と雪が舞い、再び大地をおおっていきます。



磐梯山八方台登山口から猫魔ヶ岳登山道で出会うブナの巨木

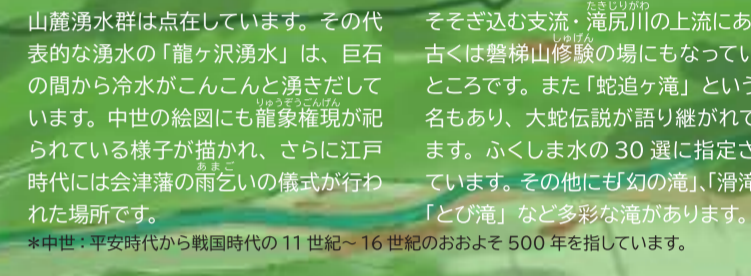
うまやさん 鷹岳山 1,261.0m

こじょうかみね 古城ヶ峰 1,287.8m

多様な滝

磐梯西山麓湧水群とその豊かな水は、名水の町にふさわしい湧水や滝になります。そして水は、先人たちが作り出した堰や水路を通じて町の様々な暮らしにつながっています。

不動滝（総延長） 不動滝は、町の東西を横切る大谷川にそそぎ込む支流、滝尻川の主流にあり、古くは磐梯山修験の場にもなっていたところ。また「蛇伝説が語り継がれています。ふくしま水の30選に指定されています。その他に「幻の滝」「滑滝」「た地所」など多様な滝があります。



おたががす 大谷川

農業

磐梯山や猫魔ヶ岳は火山としての脅威だけではなく、恵みの山として岩肌を落ちる滝、大岩の隙間から湧き出る湧水をつくったりし、伏流水や地下水も豊富にもたらしています。そして町全体が火山地形の山麓にあることで東から西へ傾斜していることを巧みに利用して堰や堤となつた水は、田畑の黒色火山灰土壌や赤土が多い肥沃な大地をさらに潤していきます。

磐梯町の川と堰（磐梯町農業水系図より）

水と名産品



会津嶺のさと 磐梯町

会津磐梯山は、宝の山よ

磐梯山は、8世紀後半の奈良時代に完成した日本最古の和歌集、万葉集の中で「会津嶺」とも詠まれ、会津のシンボルとして名高く、日本百名山の一つでもあります。また、磐梯朝日国立公園や日本遺産、日本ジオパークなどに認定された地域で、日本を代表する自然や歴史・文化など多彩な見どころにあふれています。



磐梯山ジオパークでは、磐梯火山の誕生と変遷、特に水蒸気爆発による山体崩壊と岩なだれがもたらした大規模な地形を見ることが出来ます。磐梯山が人々の生活や歴史に与えた影響およびそこで形成された独自の文化について分かりやすく紹介しており、5つのジオストーリー（物語）をもとに、ジオパークを楽しむために73のジオサイト（見どころ）や10のエリアを設定しています。

磐梯町フェノロジーカレンダー制作にあたって

本紙は、磐梯町の地域住民の皆さまから頂いたたくさんのご意見や情報をもとに制作されました。ご協力ありがとうございました。また、制作方法の構築、現地調査や聞き取り調査では、立教大学観光学部・総合研究室、立教大学国際学部・海洋研究室の両先生のご指導と学生たちのご協力もあり、完成となりました。お力添え、ありがとうございました。これから、さらに本紙が磐梯町の名水のように、たくさん愛用していただけるように皆さまと育てていきたいと思ひます。

編集協力：立教大学観光学部総合研究室、立教大学国際学部海洋研究室、磐梯町観光課

デザイン：(株)アートポスト、イラスト：中山宏憲

TEL 0241-32-3180 FAX 0241-32-3152

編集協力：立教大学観光学部総合研究室、立教大学国際学部海洋研究室、磐梯町観光課

デザイン：(株)アートポスト、イラスト：中山宏憲

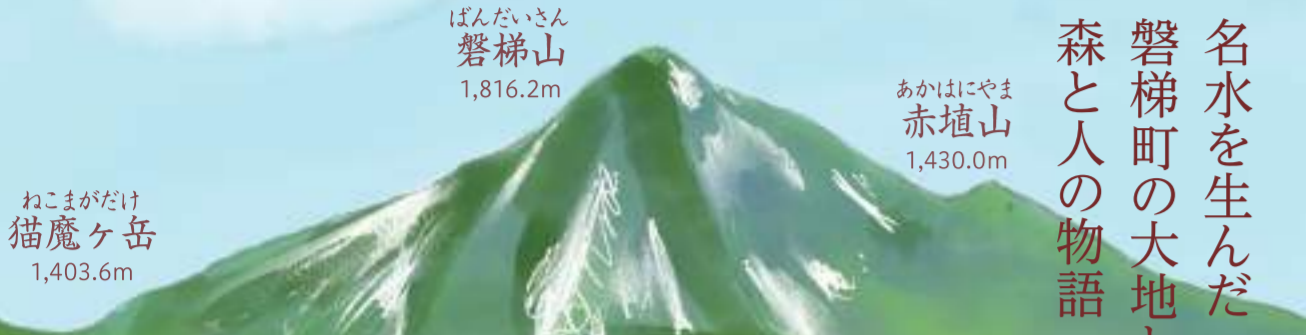
TEL 0241-32-3180 FAX 0241-32-3152

磐梯山ジオパーク協議会は、福島県猪苗代町、磐梯町、北塩原村（2町1村）の自治体で構成されています。本調査研究は JSPS 科研費 JP22H03857 の助成を受けたものです。

磐梯山がこの地に現れて70万年ほどたちました。地球の歴史では、最近のことでごいさかもしれません。しかし、磐梯の人々には、この山にまつわるくさんの思い出があります。とりわけ「名水」とも呼ばれている「こと」とは人の大きな誇りです。その磐梯の名水はどのようにして生まれたのでしょうか。

大地に注ぐ水の音が、「しんしん」と降りる雪音から「ザザザ」と流れる雨音になる頃、日にに暖かさがまよ、一番乗りはフジの木の木の花が春の訪れを感じて咲き出します。同じ頃、町の北側にそびえる磐梯山や猫魔ヶ岳に広がるブナの森では、根元から雪解けが始まります。雪解けは、ブナの森に吸収され、「こと」から名水への旅は出るので。山や里では「春の妖精（スプリング・エニメタル）」と呼ばれる花が咲き、花の蜜を吸うためにハチやチョウなどの昆虫が集い、それを食に鳥たちもやってくる、にわかには信じがたい話です。

オオカリ（町の鳥）の美しいさえずりが山々に戻っていく新緑の頃。磐梯山の山開きとともに登山やハイキング、森林浴などを楽しむ人々がたくさんやってきました。落ち葉や枯れ枝が積もったブナの森は、



はんだいじん 磐梯山 1,816.2m

あかほにやま 赤塩山 1,430.0m

ねこまがだけ 猫魔ヶ岳 1,403.6m

きたぎき 北堰 (水路)

えにらじあと 慧日寺跡

名水を生んだ 磐梯町の大地と 森と人の物語

磐梯山は、古くから神々の宿る山、魔ものすむ山として人々から畏れ敬われてきました。磐梯山頂には磐梯明神をお祀りする祠がたてられています。

国史跡・慧日寺跡

平安時代の初め、徳一によって慧日寺は磐梯山を仰ぎ見るこの地に創建されました。また磐梯山の山岳信仰の拠点として会津地方を守護として築き、会津仏教文化の礎を築きました。

磐梯神社

磐梯神社は、慧日寺の鎮守「磐梯明神」が起源となっています。江戸時代の中行事で国家安全と五穀豊稔を祈願することから始まった「所引き祭り」は、明治時代以降は磐梯神社に受け継がれ毎年春分の日に行われています。また、この祭りに合わせて行われる巫女舞は、磐梯明神を迎えるために神前で奉納されるもので、地元小中学生の女子が舞い手となっています。

農業

「農業はかつて盛んでしたが、近年は減少傾向にあります。農業従事者の高齢化が進み、後継者が不足しています。また、自然災害の影響も大きく、農業の持続可能性が課題となっています。しかし、地域住民の努力により、農業は依然として重要な産業として残っています。地域の特産品を生かした観光農業や、体験型農業の増加も、農業の活性化に貢献しています。」

水

「水は、磐梯町の重要な資源です。豊富な湧水や滝は、地域の特色となっています。しかし、気候変動の影響により、水資源の確保が課題となっています。地域住民の協力により、水資源の持続可能な利用が実現されています。また、水質の向上も重要な課題です。」

名産品

「名産品は、地域の文化や歴史を伝える重要な要素です。酒、漬物、お茶など、地域の特産品を生かした名産品が数多くあります。また、観光客の増加により、名産品の需要も増加しています。地域住民の努力により、名産品の品質向上が実現されています。」

米

「米は、磐梯町の重要な食糧資源です。豊富な湧水や滝は、米の品質を向上させる重要な要素です。しかし、気候変動の影響により、米の生産が課題となっています。地域住民の協力により、米の生産の持続可能性が確保されています。また、米の加工品も重要な産業となっています。」

酒

「酒は、磐梯町の重要な産業です。豊富な湧水や滝は、酒の品質を向上させる重要な要素です。しかし、気候変動の影響により、酒の生産が課題となっています。地域住民の協力により、酒の生産の持続可能性が確保されています。また、酒の加工品も重要な産業となっています。」

漬物

「漬物は、磐梯町の重要な食糧資源です。豊富な湧水や滝は、漬物の品質を向上させる重要な要素です。しかし、気候変動の影響により、漬物の生産が課題となっています。地域住民の協力により、漬物の生産の持続可能性が確保されています。また、漬物の加工品も重要な産業となっています。」

酒（地酒）

「地酒は、磐梯町の重要な産業です。豊富な湧水や滝は、酒の品質を向上させる重要な要素です。しかし、気候変動の影響により、酒の生産が課題となっています。地域住民の協力により、酒の生産の持続可能性が確保されています。また、酒の加工品も重要な産業となっています。」

野菜

「野菜は、磐梯町の重要な食糧資源です。豊富な湧水や滝は、野菜の品質を向上させる重要な要素です。しかし、気候変動の影響により、野菜の生産が課題となっています。地域住民の協力により、野菜の生産の持続可能性が確保されています。また、野菜の加工品も重要な産業となっています。」

名水

「名水は、磐梯町の重要な資源です。豊富な湧水や滝は、名水の品質を向上させる重要な要素です。しかし、気候変動の影響により、名水の生産が課題となっています。地域住民の協力により、名水の生産の持続可能性が確保されています。また、名水の加工品も重要な産業となっています。」

蕎麦

「蕎麦は、磐梯町の重要な食糧資源です。豊富な湧水や滝は、蕎麦の品質を向上させる重要な要素です。しかし、気候変動の影響により、蕎麦の生産が課題となっています。地域住民の協力により、蕎麦の生産の持続可能性が確保されています。また、蕎麦の加工品も重要な産業となっています。」

餅

「餅は、磐梯町の重要な食糧資源です。豊富な湧水や滝は、餅の品質を向上させる重要な要素です。しかし、気候変動の影響により、餅の生産が課題となっています。地域住民の協力により、餅の生産の持続可能性が確保されています。また、餅の加工品も重要な産業となっています。」

名産品

「名産品は、地域の文化や歴史を伝える重要な要素です。酒、漬物、お茶など、地域の特産品を生かした名産品が数多くあります。また、観光客の増加により、名産品の需要も増加しています。地域住民の努力により、名産品の品質向上が実現されています。」

磐梯山、猫魔ヶ岳、鷹岳山、古城ヶ峰

磐梯町、北塩原村、猪苗代町